



隠岐古典相撲大会



出陣式



取組前塩まき

隠岐古典相撲は、神社の遷宮や校舎新築など慶事があった時のみに、隠岐島挙げて徹夜で行われる伝統行事です。

この相撲にはいくつかの特徴があります。第一に、三方(さんぼう)に餅を二枚重ねた形の三重土俵と呼ばれる独特の土俵で相撲が取られること、第二に、人情相撲と呼ばれ、しこりを残さないように勝負は一勝一敗の引き分けで終わること、第三に、個人としての勝負のみでなく、その力士を出した地域同士の勝負でもあること、第四に、相撲が競技ではなく、「カミゴト」と捉えられていることです。カミゴトとして、地域の代表として取られる相撲、それが隠岐古典相撲です。

「第15回隠岐古典相撲大会」は、当初、隠岐の島町役場新庁舎の完成に併せ令和2年9月の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス

感染症の影響により再三にわたり延期を余儀なくされ、隠岐の島町町政20周年を迎える本年9月に、12年ぶりに開催する運びとなりました。

7月20日の大巾会(※1)座元・寄方合同会議にて、番付が決定されると、かつて役力士をつとめた者が今回出場する力士に稽古をつける「地取り」が、各地区で毎夕のように行われます。また、地域の女性たちにより地取りの後の「やこい」という振る舞いが準備され、これらを通じて、力士は相撲を取れる体を作っていきます。

9月14日の夕方、神職により土俵祭が執り行われた後、本行司から今回の古典相撲の経緯と意義、故事来歴などの口上が述べられます。次いで座元・寄方の「顔見せ土俵入り」が行われた後、いよいよ取組が始まります。「草結」という最初の取組を皮切りに、夜を徹して取組が行われ15日早朝、地域の代表である役力士の取組が行われます。番番外三役・前相撲、番外三役・前相撲、正三役・前相撲と取組が続き、正三役大関戦をもって古典相撲の全ての取組は終了します。座元・寄方双方の役力士は、取組が終わった土俵で、坐して契りの盃を交わした後、力士を出

した地域の人々が担ぐ名誉の証である「柱・貫・竹」に乗ってそれぞれの地元へと凱旋し、盛大に祝勝会が行われます。



顔見せ土俵入り



凱旋

このように古典相撲は、地域から力士を出すことにより、地取り・やこい・勝負を通じて地域や島内の連帯が形成されるという側面も有しているのです。

大会からしばらくして、役力士達の家では、柱や貫、竹を軒下に吊るす「柱あげ」が行われると、隠岐古典相撲大会は終わりをむかえます。

※1 名称「隠岐古典相撲大巾会」といい隠岐古典相撲大会を実行する組織

【お問い合わせ】

隠岐古典相撲大会実行委員会事務局
隠岐の島町役場総務課内

TEL・0851221212111

島根が若者に選ばれるための秘訣「ライフキャリア」の考え方

「過疎」という言葉発祥のまち、島根県益田市。そのような過疎地に、敢えて暮らしてみたいと、若い人が集まってきています。この四年間で、就職活動前の大学生20名が、ほぼ全員一年間休学して、益田暮らしを体験しにきています。それは、なぜでしょうか。きつと、どれだけ過疎か、どれだけ都会か、きつとそれを超えた「幸せのものさし」が溢れているからです。

移住した若者たちは、口を揃えて大きく二つの魅力を語ります。一つ目は、人との繋がりのおかげで生きていける喜びです。中山間地域では、今なお地縁が残っており、地域行事やお裾分けなど、地域が一つのコミュニティとして機能しています。この地域の時間は、学業・仕事の時間と他者と相對評価の中で比較されながら生きている現代人にとっては、家族ではないのに、家族のような温かさを感じることが出来る時間として、心地よさを感じるのです。

二つ目は、仕事だけではなく、地域・伝統芸能の時間など、自分の居場所・活躍機会が溢れているということです。都会のような娯楽施設は少ないですが、地域の運動会・文化祭・田んぼづくり・マルシェ・石見神楽など、手づくり

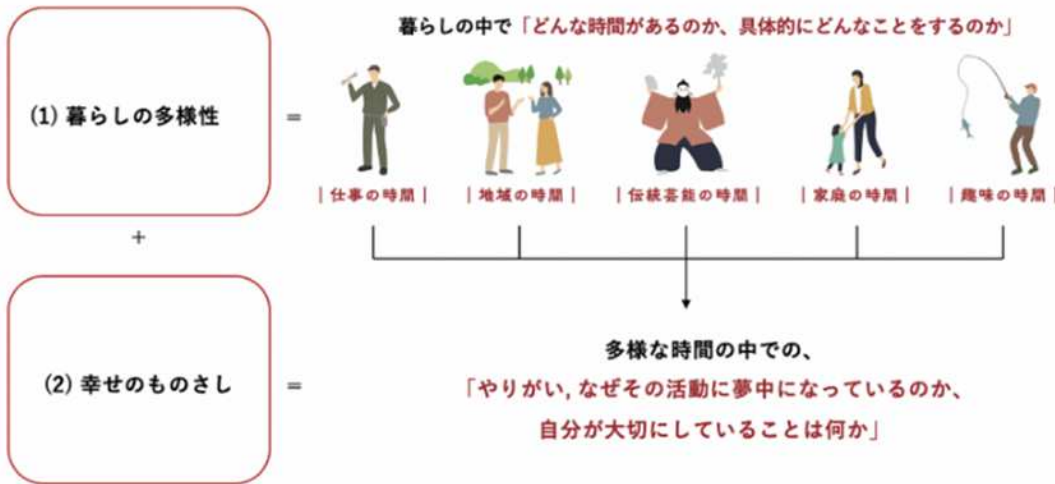


県外から移住した若者が田植え体験をしている様子

の行事が毎週末あふれています。島根には、「ないにもない」と言われることがあります。島根には、「ないからこそ、つくる喜び」が溢れており、仕事以外の時間も充実させられる選択肢があることが、魅力になっています。

「ライフキャリア」= ライフ(暮らし, 生き方) + キャリア (自分の進むべき道/進んできた道)

II



一般社団法人 豊かな暮らしラボトリー 代表理事 檜垣賢一



ユタラボスタッフの集合写真

さて、遅ればせながら、私たちの会社名は、豊かな暮らしラボトリー(通称:ユタラボ)と申します。一言で伝えると、「豊かな暮らしについて考える機会を届ける会社」です。私は、この益田市での生活を通して「ライフキャリア」(図を参照)と言う概念を再定義して、提唱しています。

ライフキャリアについて考える機会を、高校生までの子どもたちには学校のキャリア教育で、就職したばかりの若手社会人に対しては企業研修の定着支援の一環で、都市部の大学生や若手社会人に対しては行政等の関係人口・移住・定住支援の一環で、届けています。

生き方に正解のない二十一世紀、あなたはどのような暮らしをデザインしますか？

・本稿の詳細記事:

https://chikouken.org/report/report_cat02/15511/

・ユタラボwebsite: <https://yutalab.com/>

・いわみ留学:https://note.com/iwami_ryugaku/

【お問い合わせ】

一般社団法人 豊かな暮らしラボトリー

代表理事 檜垣賢一

TEL: 0856-25-7143

メール: yutalab.masuda@gmail.com

石見銀山アスパラガス生産組合 ～アスパラガスの産地化を目指して～

大田市のアスパラガス栽培は、令和2年から園芸ハウスでの高畝式栽培を取り入れ、それまで、約0.6haの栽培面積でしたが、令和5年には、約2haの栽培面積に拡大し約3倍の作付面積となりました。今年も新たに約1.1haの新規作付けがあり、最も勢いのあるアスパラガスの産地として注目を集めています。

島根県内NO.1の産地を目指してアスパラガス栽培に取り組んでいます。

高畝式栽培



高畝式栽培の様子

他県の高畝式栽培を参考にし、あぜ波板を使用して60cmの高畝を作ること、従来の栽培と比べ、10a当りの収穫量が大幅に向上するとともに、労働力の軽減と作業の効率化となり、新たにアスパラガス栽培へ作物転換される生産者や新規就農者、Iターン就農者によって、大幅に裁

培面積を拡大することが出来ました。

また、高畝式栽培では、畝が高いので、アスパラガスの根域を広く確保することが出来ます。そして、アスパラガスの根元まで十分に太陽の光を当てることで、品質と収穫量が良くなります。

石見銀山アスパラガス生産組合



石見銀山アスパラガス生産組合

生産組合は、現在15名の組合員が加入しておられ、島根県GAP『美味しまねゴールド認証』を団体で取得しました。安全・安心なアスパラガスを栽培し、JAの共同選果場へ新鮮なアスパラガスを出荷し、選果場からはワールドチェーンで選果から出荷冷蔵運送をしているため、新鮮なアスパラガスをそのまま出荷しています。

また、生産組合では、アスパラガスの収穫体験や大田市内でアスパラガス料理を食すバスターの『アスパラ銀造さん』を生み出して、販売促進グッズの作成、JAの店舗でのアスパラガス詰め放題など、アスパラガスの販売促進にも積極的に取り組んでいます。

大阪の市場へ主に出荷しておりますので、石見銀山アスパラガスをお見かけになられたらご愛顧のほどよろしくお願いいたします。



島根県大田市産アスパラガス



アスパラ銀造さん

【お問い合わせ】
 JAしまね石見銀山地区本部
 営農経済部 生産販売課
 TEL: 0854-84-9058

安来市 安来節、安来節演芸館リニューアルによる観光振興



安来節



令和5年 優勝大会

そんな安来節の公演を山陰地方唯一の棧敷席で鑑賞できる「安来節演芸館」が、新しい指定管理者を迎え、今年の5月26日にリニューアルオープンしました。安来節演芸館は、平成18年1月に、本場の安来節が鑑賞できる場として建設されましたが、年月が経ち、空調設備などが経年劣化してきていたため、令和5年3月から改修工事のため休館していました。



神楽（共演イベント）

どじょうすくいの唄として全国でも親しまれる民謡「安来節」。安来市は古くから鉄をはじめ物資の集積地として栄え、安来港に出入りする船乗りたちが各地の民謡を伝え融合して安来節が生まれ、明治初期に今の形になったと言われています。明治後期に唄の名手・渡部お糸が現れ全国に普及させました。明治44年に安来節の正調保存と振興を図るため安来節保存会が設立され、現在も安来節の指導やイベント開催などにより、安来節の保存、普及活動を行っています。

安来節保存会は安来市にある本部道場をはじめ、全国に53の支部があり、毎年8月には安来節日本一を決める安来節全国優勝大会が開催され、予選を勝ち抜いた安来節保存会の会員による熱演が繰り広げられます。



安来節演芸館

この度のグランドオープン記念公演として、安来節と出雲神楽がコラボした「安来節と出雲神楽の共演」を開催し、多くの方に来場いただきました。今後も安来節だけでなく神楽や落語などの催しや、施設見学ツアーを実施することとしています。

安来節演芸館は足立美術館とさぎの湯温泉街に隣接し、安来市で最も観光客が訪れるエリアに立地していることから、民謡安来節の普及と振興とともに魅力ある観光地づくりの拠点として観光誘客の促進を図ってまいります。

島根に帰省の際には安来節演芸館にお越しいただき、安来節の鑑賞とどじょうすくい踊りをぜひ体験してみてください！

【お問い合わせ】

安来市観光振興課

TEL..0854-23-3108

こんにちは 近畿飯南会 です。

近畿地方で活躍される市町村人会のご紹介です。 第37回は「近畿飯南会」のご紹介です。



近畿飯南会
会長 張戸 節雄

会長、出雲Bチームの会長の皆様も参加いただき、石見神楽の演舞やサクソホンカルテット・コパンの皆さんに演奏をお願いして懇親会を盛り上げる催しを計画しております。

また、ふるさと物産販売、故郷の名品を賞品とした、くじ引きも用意しております。

また、飯南町が存続に特に力を入れている島根県立飯南高等学校の野球部が、令和4年の夏季大会で準優勝した快挙に対し、更なる活躍を期待して、部活資金への寄付を行い、感謝状をいただきました。

ふるさと応援隊の恒例行事

近畿飯南会は、会員相互の懇親とふるさとの発展に寄与することを目的にしておりますので、令和3年豪雨災害では飯南町への義捐金をお届けしたことに對して、町長から感謝状を頂戴しております。

故郷応援隊活動

故郷「飯南町」との絆を大切に

飯南町は、島根県の中南部にあり、飯石郡唯一の町です。人口五五〇〇人位の町で、県下有数の高冷地帯、冬は寒さに厳しく、反面夏は凄しやすい気候でもあります。宝島社発行の月刊誌では本年も住みたい田舎ランキング人口1万人未満の町の中で、子育て世代部門で第1位、総合部門でも第3位の評価を得ています。

そのような田舎から近畿地方に就職し根を降ろした皆様が近畿飯南会を結成し、現在一〇八人の会員数です。

懇親会の開催

今年は、コロナが五類になったことから、控えていた総会・懇親会を5年振りにホテルKKR大阪で9月15日に開催します。飯南町から町長以下の各位、近畿島根県人会の千家



災害義捐金贈呈の感謝状を受領



飯南高校野球部への寄付金を贈呈

ラジオ関西アナウンサー三上公也さんが主催される「三上公也と行く飯南町ラジオ関西バスツアー」に当初からできる限り参加して、昨年で11回目になりましたが、飯南町の森林セラピーの体験、リングゴ狩り、物産の購入、石見神楽の鑑賞など、ラジオ関西放送の「三上公也の朝は恋人」のリスナーの皆さんとともに楽しく参加し、町長等とも親交を暖めております。



来島交流センターで神楽団と記念撮影

【お問い合わせ】

近畿飯南会 張戸節雄会長
TEL・072-482-2412

島根県大阪事務所からのお知らせ

イベント情報

【大阪モノレールの日本酒列車&観光物産展】

今年も日本酒列車「ご縁の国しまね」を運行します。ぜひご乗車ください。

また、万博記念公園駅コンコースでは、しまねおまつり市場も同時開催します。

〔日時〕9月7日(土) 12:40〜、17:15〜

〔場所〕大阪モノレール 万博記念公園駅



昨年の様子

【もずやんアニバーサリー2024】

もずやん10周年を記念して開催します。

〔日時〕9月8日(日) 10:17時

〔場所〕ららぽーと門真

【中四国9県観光物産展】

島根県は、海の幸や山の幸などを販売します。

ぜひ、お立ち寄りください。

〔日時〕9月21日(土)〜23日(月)

〔場所〕みのおキューズモール

【ご当地キャラ博】

しまねっこと島根県の観光を紹介します。

ぜひ、お立ち寄りください。

〔日時〕10月19日(土)〜20日(日)

〔場所〕彦根市 夢京橋キャッスルロード

※詳細は、大阪事務所公式X(旧ツイッター)、インスタグラム(関西しまね推し)をフォローしてご確認ください。

島根の魅力を発信する拠点ができました

KITTE(キッテ) 大阪

JR大阪駅直結

7月31日グランドオープン

【出雲しめなわや】

株式会社たなべたたらの里

2階 11:20時



山陰出雲の魅力
を発信する拠点。
たたら製品、中
浦食品のお土産を
中心に地域特有の
特産品や銘品を取
り揃えて販売する。
観光促進につな
がるようなイベン
トの開催や山陰の
観光発信にも取り
組む。

【石見銀山群言堂 暮らしの旅へ】

株式会社石見銀山群言堂グループ

3階 11:20時



主事業である衣
料品に加え、島根
の物産を販売する。
鉱山遺跡石見銀
山のPRなど、島
根県と連携した県
の情報発信拠点の
役割も担う。

近畿島根県人会事務局からのお知らせ

【第62回故郷応援団くふるさどがご縁を結ぶ近畿島根県人会】開催のお知らせ

今年も、浜田市・益田市・津和野町・吉賀町の特色を活かした県人会です。

〔日時〕11月17日(日) 11時〜

〔場所〕ホテルニューオータニ大阪

会員だけでなく、どなたでもご参加いただけますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください！お待ちしております！

なお、ご案内は8月中旬にお送りする予定です。



第61回総会(昨年)の様子

イベント開催報告

各種イベントに多数ご来場いただき、ありがとうございました。



空楽フェスタ
大阪国際空港
令和6年5月18日(土)



中四国観光物産展
プレティ西神中央
令和6年5月25日(土)・26日(日)



しまね移住フェア&
しまね暮らしマルシェ
グランフロント大阪
令和6年7月13日(土)